

ひとりひとりを大切にする日

うきうきだより さくら・ひまわり No.5

「ひとりひとりを大切にする日」では、ひとりひとりが大切にされていることが感じられる取り組みをしました。



最初に「ともだちや」の絵本を見ました。読んだ後に、みんなで振り返りをすると「ともだちつくるのにお金なんかいらなのにな」「きつねさん、ともだちできて、笑っていたね」などいろいろな意見が出ました。また「おおかみさん、きつねさんに1番大切なものをあげているのに、笑顔なのがすごい!!」という意見も出て、みんなで「ほんまや」と共感し、「“ともだち”ってすてきだね」と話し合いました。



絵本の振り返りをし、あたたかい気持ちになったところで、「ひつつきもつつき」のふれあい遊びをしました。歌に合わせて、友達同士が声を掛け合い頬や耳、おなかなどをくっつけると自然と笑顔が溢れ、心地よく、楽しいひとときになりました。



その後は、自分の素敵なおとこを友達に言ってもらいました。前に立って友達からの言葉を聞く時は、少し照れながらも、とても嬉しそうな子ども達。

最後に、おうちの方からのメッセージを読ませてもらいました。みんなとても真剣に聞き、「寝る前に、ぎゅうしてる」「お手伝いたくさんしてる」と話をしたり、メッセージが嬉しくて、「おうちのひとにありがとうって言うわ!」と喜んで話す姿も見られました。

